

大豆新奨励品種「シュウレイ」の特性

1. 新品種選定の経過

富山県では現在「エンレイ」が約4,500haで栽培されています。しかし、品質や収量が低下傾向にあり、「エンレイ」を補完する高品質で収量性が高い優良品種の導入が望まれています。

そこで、全国の大豆育成地から有望な系統を収集し、試験栽培を行ったところ、長野県で育成された「シュウレイ」が、大粒でしわ粒の発生が少なく、収量性も優れていることが確認されました。

交配組み合わせ：東山 181 号／東山 188 号
 交配年度：平成 8 年
 育成地：長野県
 品種登録出願：平成 22 年

2. 品種の特性

- ① 葉の形：槍型（写真1）。
- ② 主茎長：「エンレイ」よりやや長いが、倒伏しにくい。
- ③ 成熟期：「エンレイ」より5日程度遅い。
- ④ 収量：「エンレイ」よりやや多い。
 最下着莢節位高が高いのでコンバインロスが少ない。
- ⑤ 品質：大粒比率が高く、百粒重も大きい。
 「エンレイ」よりしわ粒の発生が少なく、外観品質が優れている（写真2）。
- ⑥ 子実成分：タンパク質含有率が「エンレイ」並みに高い。
- ⑦ 用途：煮豆および豆腐加工用に適している。



写真1 草姿

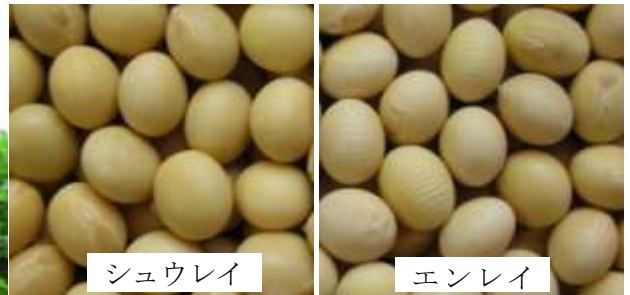


写真2 子実



粒が大きく、しわ粒が少ないのが特長です。

表「シュウレイ」の品種特性

(奨励品種決定調査成績 平成17~22年)

系統名 品種名	成熟期 (月/日)	主茎長 (cm)	最下着莢 節位高 (cm)	子実重 (kg/a)	百粒重 (g)	大粒 比率 (%)	障害粒 (%)				粗蛋 白質 (%)
							整粒 (%)	裂皮 (%)	しわ 粒 (%)	その 他 (%)	
シュウレイ	10/9	63.2	19.5	38.6	33.8	80.6	81	13	2	3	45.3
エンレイ	10/4	58.9	13.8	37.3	30.8	54.6	68	6	18	7	45.3

注) 子実重、百粒重は中粒(7.3mm)以上の値、大粒比率は粒厚7.9mm以上の子実の割合